

## JCR 中堅・中小企業格付

26-D-0315

2026年6月26日

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり JCR 中堅・中小企業格付の結果を公表します。

会社名	株式会社竹屋化学研究所	
評価	aa	評価基準日：2026年6月16日

## ■評価事由

- 評価「aa」は、9 ランク中、「aaa」に次ぐ第 2 番目で、その定義は「財務面から見た信用力は非常に高い。」である。
- 当社は、1908 年創業。建築用ポリマーセメントの製造販売を中心に、その関連製品及び工法システムの研究、企画、販売を行っている。環境対応製品の開発や外部評価の取得など SDGs に積極的に取り組んでいる。
- 26/2 期の業績は原材料高にもかかわらず、製品の価格改定が進んだことや販売量が増加したことから増収増益となった。目下、コストが上昇しているものの、新製品の売上も好調である。財務構成については、有利子負債が高止まりしているものの、安定利益による資本蓄積によりバランスは改善傾向にある。
- 本サービスにおける評価は、当社提出資料に開示された実績ベースの財務定量指標を分析した結果で、定性要因や将来予測などは反映されていない。

(担当) 井上 肇・舟田 尚智

対象決算期	2022年2月期～2026年2月期
申告業種	窯業・土石製品製造業
売上高	11億円（直近決算期）
本社所在地	大阪府東大阪市
URL	<a href="https://www.takeyakagaku.com">https://www.takeyakagaku.com</a>



	23/2 期	24/2 期	25/2 期	26/2 期	【JCR 中堅・中小企業格付】概念定義
aaa					財務面から見た信用力は最も高い。
aa					財務面から見た信用力は非常に高い。
a					財務面から見た信用力は高い。
bbb					財務面から見て、信用力は十分認められる。
bb					財務面から見て、一定の信用力は認められるが、十分とは言えない。
b					財務面から見た信用力は乏しく、懸念される要素がある。
ccc					財務面から見て、強く懸念される要素があり、破綻に陥る危険性がある。
cc					財務面から見れば、破綻に陥る危険性が高い。
c					財務面から見れば、破綻に陥る危険性が極めて高い。

### ■本件 JCR 中堅・中小企業格付に関する重要な説明

#### 1. 信用格付業にかかるとの関係

JCR 中堅・中小企業格付を付与し提供する行為は、日本格付研究所(JCR)が関連業務として行うものであり、信用格付業にかかるとは異なります。

#### 2. 信用格付との関係

JCR 中堅・中小企業格付は中堅・中小企業の財務面から見た信用力を、中小企業信用リスクデータベースを利用した統計的手法により評価するものです。本件評価は信用格付(信用格付業にかかると信用格付をいいます。以下同じ。)とは異なり、また、あらかじめ定められた信用格付を提供し、または閲覧に供することを約束するものではありません。

#### 3. 評価方法

JCR 中堅・中小企業格付の付与にかかるとの方法の概要は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「インテリジェンス&ソリューション」に、「中堅・中小企業格付」として掲載しています。

#### 4. 評価の特性

本サービスにおける評価は、当社提出資料に開示された実績ベースの財務定量指標を分析した結果で、定性要因や将来予測などは反映されていません。

#### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であると問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

#### ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

#### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 **日本格付研究所**

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル

